

令和4年度 地域福祉保健推進会議



令和3年度 きらっとあさひプラン
区全域計画 振り返り

目指す姿:

1 誰もが、ともに生きるまち

福祉保健課

ジュニアボランティア

民生委員・児童委員とともに地域の福祉活動を体験(赤い羽根共同募金・福祉施設訪問・地域清掃など)。
若い世代のボランティア意識の醸成が図られた。



【15地区 157人の児童が活動に参加】
【20周年記念講演 民生委員150人が参加】



目指す姿:

1 誰もが、ともに生きるまち

高齢・障害支援課
高齢者支援担当

認知症ケアパスガイド

認知症の早期発見・早期治療につなげるためのガイドを地域の活動者と作成し、包括支援センターや自治会町内会に配布、分かりやすいと評判となった。

【作業部会実行委員会 5回開催】
【ケアパスガイド10000部発行】



目指す姿:

1 誰もが、ともに生きるまち

高齢・障害支援課
障害者支援担当

障害者ネットワーク事業

旭区地域生活支援フォーラムをZoom、
旭区精神保健福祉セミナーYouTubeを活用
し開催。集合形式では参加が難しかった人に
メッセージが届けられた。

【地域生活支援フォーラム Zoom190人参加】
【精神保健福祉セミナー YouTube1022回視聴】

第23回 旭区精神保健福祉セミナー

誰もがトライ!

YouTube
配信!

申込み不要
参加無料

自分のリカバリーシュート

配信期間

令和4年

2月14日(月)

10:00から

~ 4月13日(水)

15:00まで



◆当事者体験発表 就労継続支援B型 マインド葦 吉沢 優智氏 (ヨッシー)

◆座談会 これまで13回「横浜FCヨコハマぽるとカップ」を運営してきた横浜FCと、その立上げ関わった矢野氏に障害者スポーツを促したリカバリーテーマにお話しいただきます。

ファシリテーター: 日本ソーシャルフットボール協会神奈川県推進委員/FC PORT 代表 篠崎 安志氏
横浜FC 執行役員 事業統括本部長 北澤 君則氏

2013年2月に横浜FCに入社し、パートナーセールスやホームタウンを担い、ホームタウン担当時に「横浜FCヨコハマぽるとカップ」の運営に携わる。現在は試合運営、ホームタウン、チケット、グッズなどの非営利部門の統括責任者として従事している。

地域活動支援センターりんごの木 矢野 清氏

旭区むくどりのふれあい平屋。20代で聴覚した際に西地ヴァルターレ(メンブリーの奥守原選手)「スポーツは障害を克服しあらゆる人々を結ぶ文化」に共感。それを実践する横浜FCを応援し働きかけて「横浜FCヨコハマぽるとカップ」の立上げに携わる。

◆講演 FC PORT 所属選手による講演

FC PORT (ポルト)

横浜を中心に活動しているソーシャルフットボール(障害者スポーツ)チーム。「横浜FCヨコハマぽるとカップ」の開催を目標に練習し、現在30名の選手が参加中。月に1回程度の練習と各種大会への参加など積極的な活動を行っている。



共に歩む市民の会 (<https://tomonori-people.net>)

またはQRコードより横浜市公式YouTubeチャンネルへアクセスください



主催・お問合せ先: 横浜市旭区役所(高齢・障害支援課)

TEL: 045-954-1145 FAX: 045-955-2975

旭区生活支援センターぽつとぽつと(目黒休館)

TEL: 045-953-1727 FAX: 045-953-6762

目指す姿:

1 誰もが、ともに生きるまち

こども家庭支援課

子育て支援への取組

- ・地域で安心して子育てができるよう、妊娠期から乳幼児期までの様々な悩みや不安を受け止め、地域の子育て支援者等との連携により、個々のニーズに沿った支援を進めた。
- ・地域子育て支援拠点ひなたぼっこサテライトが令和4年3月末に開所した。

【子育て支援者会場 12カ所、赤ちゃん教室 14カ所】
【地域子育て支援拠点ひなたぼっこ プレママ・プレパパ講座
(年6回)、赤ちゃんサロン(年12回)ほか】



目指す姿:

1 誰もが、ともに生きるまち

生活支援課

生活困窮者自立支援制度

アウトリーチパートナー養成講座と位置づけした合同研修を区社協と実施。地域ケアプラザにDVD研修を実施、困った時に相談につないでもらうための啓発活動を行った。

【アウトリーチパートナー研修参加者数】

(DVDを35事業所へ送付 区社協共催参加者39名)

【啓発用クリアファイル1000部作成(配布中)】

【広報よこはま旭区版R3年10月号特集 約97000部】



目指す姿： 2 みんなが、声をかけあえるまち

総務課

旭区ご近助マニュアル

※大きな地震が発生した直後の、となり近所の助け合い（安否確認など）の取組をまとめたリーフレット

防災講話等でマニュアルの説明。
また、消防署においても防災訓練等の機会
を活用しマニュアルの周知を行った。

【安否確認・避難者情報等の訓練：10連合で実施】



目指す姿:

2 みんなが、声をかけあえるまち

区政推進課
福祉保健課
高齢・障害支援課

あさひのつながり 応援補助金

地域活動の立ち上げを支援。
身近な地域でのつながりづくりの取組みが
生まれた。

【8団体に交付】
【花植え、カフェ開催を通じた地域住民のつ
ながりづくり等】

令和4年度 令和4年12月28日締切！
ただし予算上限に達し次第終了

あさひのつながり応援補助金 募集します！



～みなさんの『はじめの一步』を後押しします～
●身近な地域で誰もが楽しく参加できるような活動をしてみたい！
●こんな活動だったらできるかもしれない！
是非お気軽にご相談ください。

補助対象となる活動

次の要件をすべて満たすこと
☑令和4年4月から令和5年1月までにスタートした、またはスタートする活動。
☑地域に開かれた活動。

補助対象となる団体

次の要件をすべて満たすこと
☑2人以上の旭区民を含むグループ。
☑旭区内で活動を行う予定のグループ。
または、すでに活動を行っているが、新たな活動に取り組む予定のグループ。

補助金額

上限5万円 (かつ、活動費の9割以内)
○1グループあたり、同一年度の申請は1回まで。
○補助金交付を受けた年度内(令和5年3月31日まで)に使用。
次年度に繰り越すことはできません。

詳しいお手続きは
次ページへ

目指す姿： 3 ひとりひとりが、自分らしくいられるまち

福祉保健課

健康カレンダー

生活習慣病予防の普及啓発を推進するため、各団体と連携し作成。働き・子育て世代を中心に、生活習慣病予防の普及啓発を行った。

【各関係機関や乳幼児健診等で1000部配布】



目指す姿： 3 ひとりひとりが、自分らしくいられるまち

区政推進課

あさひみらい塾

地域活動のはじめの一步を踏み出すきっかけづくりを目標にした講座を実施。自治会町内会や地域活動団体とつながることができた。

【参加者を公募し12名が参加】
【全5回の講座を実施】

第8期生募集中!

令和3年度 あさひみらい塾

趣味を活かした活動なら
できるかな

地域活動に興味があるんだけど何から始めたらいいかしら

「住んでいるまちのことをもっと知りたい」
「自分の住む地域で仲間やつながりを作りたい」
「自分の好きなことを活かした活動がしたい」

地域のママとつながりたい♡

まるごと全部やってみよう!

地区のことをもっと知りたいたい~

開催期間
11/7(日)
~1/15(土)
(全5講)

応募締切
9/24(金)

お問い合わせ先
旭区役所区政推進課地域力推進担当 (区役所2階23番窓口)
TEL:045-954-6028
E-mail:as-chiikiriyoku@city.yokohama.jp

◆ 対象
地域で新しいことを始めてみたい、仲間やつながりを作りたい、趣味や特技を活かしてみたい等、地域での活動に興味のある方(地区に在住・在勤・在学中で全5講参加できる方)

◆ 受講料 無料
※ただし、交通費、飲食代等は各自でご負担ください。

◆ 定員 10名
※応募者多数の場合抽選
※参加の可否を9/30までにEメールでお知らせします。

◆ 応募方法
必要事項をご記入の上、件名に「あさひみらい塾申込」と明記し、9月24日(金)までにEメールでお申し込みください。
① あさひみらい塾申込
② 氏名(ふりがな)
③ 年代
④ 住所
⑤ (日中連絡のつく)電話番号
申込先: as-chiikiriyoku@city.yokohama.jp

◆ 会場
旭区役所 新館2階大会議室
※第3講は現地見学となります。

◆ 会場
旭区役所 新館2階大会議室
※第3講は現地見学となります。

ホームページはこちら
旭区 あさひみらい塾

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座の中止や講座内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。
※講座の様子を撮影し、HPや広報誌に掲載する場合がありますのでご了承ください。
※ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的の範囲内で使用します。

令和4年度 地域福祉保健推進会議

令和3年度
きらつとあさひプラン
区全域計画振り返り

旭区社会福祉協議会

目指す姿 1

誰もが、ともに生きるまち

○孤立させない！つながり食料支援事業
(共催：旭区民生委員児童委員協議会)

孤立させない！
「つながり食料支援事業」のご案内

旭区社会福祉協議会では、区内の農家さんから野菜の提供を受け、生活にお困りの世帯等への「食」を通じた生活支援を実施します。生活の立て直しに向けて、区役所や地域ケアプラザ等の関係機関とも連携しながら、見守り・相談支援を行います。
「社会的孤立を防止し、困ったときにSOSを発信できるつながりづくり」のきっかけとして「食料支援事業」をご活用ください。

支援の方法
本人が希望または区社協が必要と判断した場合、月1回程度野菜を提供します。
※生活の立て直しに向けて一定の目途がつくまでの期間として、原則1年間までとします。

民生委員の皆さまへ

- ・この事業は、「地域で支えあう関係」をつくることを目的したものです。
- ・相談のあった生活にお困りの世帯等に向けて、見守り、つながりづくりのきっかけとなるよう、担当地区の民生委員が本人宅を訪問し野菜を提供するとともに、相談支援をお願いいたします。(野菜は月1回、区社協より担当民生委員にお渡しします。)
- ・何か気になることや状況の変化がありましたら、区社協までお知らせください。

困っている人から相談を受ける
または心配な方や気になる世帯がいる場合

→ 区社協に相談

→ 区社協より月1回程度民生委員宅に野菜が届く

→ 民生委員が本人宅に野菜を届ける

→ 気になることや状況の変化があったら区社協へ

※上記の他、緊急を要する場合は、区社協での面談にて生活状況等を聞き取ったうえで緊急一時支援として2週間程度の食料を提供する事業もあります。

共に
支えられ
生きていく

社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会
☎ 045-392-1123
〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35
共催：旭区民生委員児童委員協議会

令和2年10月作成

区内農家等から野菜の無料提供を受け、民生委員・児童委員と連携して生活にお困りの方への生活支援や、地域とのつながりづくりを進めました。
【支援件数：19世帯】



○ひとり親世帯向け旭区産野菜無料頒布会

(主催：旭区民児協、旭区社協、協力：JA横浜)

旭区産野菜を無料配布するとともに、子ども向けの工作や、相談コーナーなどを設け、生活支援や気軽に相談できる関係づくりを進めました。

(計2回開催、延べ80組参加)



○生活にお困りの方向け食品等無料頒布会 & 生活相談会

(主催：各地区社会福祉協議会)

(合計：7地区 参加者合計243名)

地区内でフードドライブを実施、食品・日用品等の無料配布を行いました。

また、来場者のうち希望される方については、民生委員とのつながりづくりを進めました。



目指す姿 2

みんなが声をかけあえるまち

○ご近助ほっこり活動



地区社協分科会での意見交換の様子

○「ご近助ほっこり活動」の開始
身近な困りごとを早期に発見し、地域社会からの孤立を防ぎ、支援につなげるため、地区社協と検討を重ね、見守りの仕組みづくりを開始しました。また、この事業を推進するため、区社協独自の助成金制度を創設しました。

目指す姿3 ひとりひとりが、自分らしくいられるまち

- コロナ禍により、ボランティア活動の紹介先が激減しましたが、活動先を開拓し活動希望者の相談に応じました。
- ボランティア情報の発信
区社協ホームページトップページ上に、「ボランティアセンターニュース」を開設しました。
- ボランティア・市民活動者向け講座の開催
タイトル「コロナ禍で見えてきたこと、気づいたこと
～つながりの中で届けたい、思いやりの心～」
(講師：公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団
主任研究員 澤岡 詩野氏)
本会YouTubeチャンネルで期間限定配信しました。
【視聴回数 197回】

ボランティア・市民活動者向け講座

テーマ
コロナ禍で
見えてきたこと、気づいたこと
～つながりの中で届けたい、思いやりの心～

新型コロナウイルス感染症が社会にもたらす影響により、日常生活は一変しました。こんな状況下だからこそ、気づかされたこと、大切にしてきたことを見つめ、今できることを一緒に考えませんか。ボランティア・市民活動だからできる身近な地域でのつながりづくりについて、講師の方と一緒に、思いをめぐらします。
【期間限定、動画配信】


講師：
公益財団法人
ダイヤ高齢社会研究財団
主任研究員 澤岡 詩野氏

◆視聴期間 **3月1日** 火 **～5月31日** 火

申込不要
どなたでも視聴できます！

前半：<https://youtu.be/H3rT4MwnUUY>
後半：<https://youtu.be/5WkLxQCjc-o>
◎いずれも約30分の視聴となります。

上記QRコード、URLにより
旭区社協公式YouTubeチャンネル
へアクセスしてください。

◆主催・問合せ先
横浜市旭区社会福祉協議会
旭区ボランティアセンター
TEL:045-392-1133 FAX:045-392-0222
<http://www.paletasahi.jp> E-mail:asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp
※ご視聴いただいた方は、アンケートにご協力をお願いいたします。
※講座内容につきましては、DVDによる録し出しを行っております。ご希望の方は上記にご連絡ください。

共に
支えられ
生きていく



万騎が原地域ケアプラザ



上白根地域ケアプラザ



左近山地域ケアプラザ



川井地域ケアプラザ



若葉台地域ケアプラザ

令和3年度 きらっとあさひプラン 振り返り



鶴ヶ峰地域ケアプラザ



今宿地域ケアプラザ



ひかりが丘地域ケアプラザ



南希望が丘地域ケアプラザ



今宿西地域ケアプラザ



笹野台地域ケアプラザ



白根地域ケアプラザ



二俣川地域ケアプラザ

旭区 地域ケアプラザ

目指す姿1：誰もが、ともに生きるまち

認知症の啓発事業や高齢者昼食会などを開催し 地域の身近な福祉保健活動の拠点として取り組みました

○ 誰もが集える場の拡充と住民主体のボランティア（醸成・育成）



サロン



中学校向け認知症講話

○ 多様性理解啓発・交流



詐欺被害防止講演会

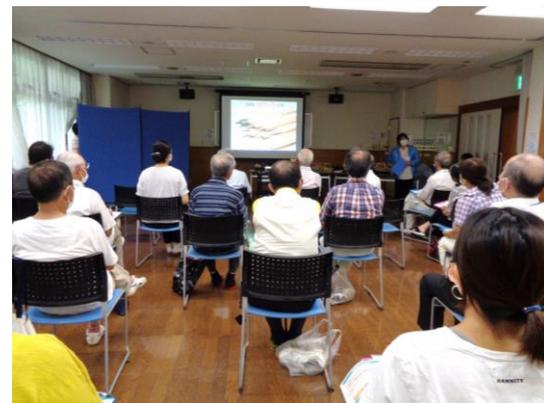
○ 地域アセスメント



介護支援専門員向け医療勉強会



ケアマネジャー事業所連絡会



発達障がい理解講座

目指す姿2：みんなが、声をかけあえるまち

見守り活動の支援や頒布会、移動販売の後方支援などを行い 地域住民と共に地域課題に取り組みました

○ 住民同士の見守り体制



頒布会



生活用品無料おすそ分け会

○ 地域福祉保健計画の周知・推進



第4期計画を広報紙等に掲載

○ 問題解決に向けた地域での話し合いの場



地域ケア会議



民生・ケアマネ交流会



館内にて配架

目指す姿3：ひとりひとりが、自分らしくいられるまち

ボランティアの育成や、新たに健康づくりに関わるクラブ活動の創設などを行いました

○ 場所を問わない参加場所



オンラインコンサート



リモートオレンジカフェ

○ ボランティア育成



シニアボランティアポイント登録研修会

○ 身近な場所への参加とつながり



近隣公園で体操



ウォーキング



卓球部



お話しボランティア